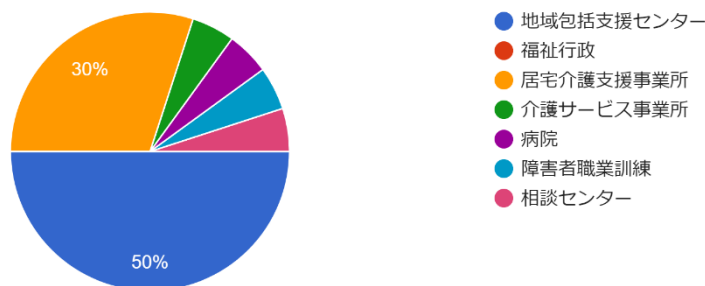


## R5「養護者による高齢者虐待対応基本研修」振り返り（2日間のまとめ）

職種  
20件の回答



「養護者による高齢者虐待対応基本研修」に2日間参加して思ったこと、気づいたこと。
知識の量が膨大で圧倒されました。現場はもっとシンプルな倫理と思います。
虐待の自覚が無いことが多い分、客観的な視点を常に意識したいと思いました。 また、行政や関係部所と組織として関わるためにも事実の分析や記録を示せるようにしていきたいと思います。
改めてマニュアルを確認することや、根拠を持って対応をすることの重要性を再認識できました。
どんなことが虐待なのか？どう対応すればいいのか？それぞれの役割や対応のしかた考え方を何度も振り返りができた。また、それぞれの市町村での対応の仕方や包括支援センターの悩みなどグループ内で情報の共有ができよかった。行政の対応や理解がないことが多いようです。
「初動段階」の内容がとても濃い。「初動段階」で虐待対応のすべてが決まるといっても過言ではない。
今回の研修が行政や包括、高齢者福祉に関わる者たちの共通の理解となればよいと感じた。
改訂となったマニュアルをひととおり読んでいたつもりだったが、最初から説明していただいで確認することができて、とても良かった。
<ul style="list-style-type: none"> <li>改めて細かい虐待研修を受けたことが無かったためとても学びになりました。細かく行う事や考え方や実際が決まっている事も学びました。</li> <li>居宅介護支援事業所でケアマネジャーとして勤務しておりますが、この流れの通りに実際は連携していくことがほとんどないことが現状です。市町村が虐待でない、という判断をしてケアマネジャーに依頼されますが、実際はケアマネジャーだけでは難しい事も多いです。担当の方により意見や対応も変わる事が多く、関わる専門職が物事をますます複雑</li> </ul>

<p>にしているような気がしています。もう少しシンプルにこのテキスト通りに進めて行くのでいいのではないかと感じました。</p>
<p>虐待の判断など、行政の関わりが大きいことがわかりました。</p>
<p>受付から評価までの流れを再確認できた。安全確保、本人支援が最優先だと改めて確認できた</p>
<p>対応や流れについて曖昧だったり、分からなかったことが多くあったことに気が付きました。</p>
<p>虐待を通報した後の流れについての理解と、虐待防止ネットワークの大切さ</p>
<p>「初動期段階」の重要性がよく理解できました。また「措置」のこともそうですが、マニュアルに載っていないが分かっていることで整理しやすくなると思う話も伺え大変勉強になりました。</p>
<p>高齢者虐待の対応について、認識不足な点を含めて改めて学ぶ事が出来ました。グループワークを通じて、意見交換を行い、今後の業務に反映する材料になりました。</p>
<p>対応フローの共有、1人で決めるのではなく、コア会議と記録の重要性を改めて意識できました。</p> <p>住民主体の住民行政サービスであるよう迅速に対応したいです。</p>
<p>行政の役割、包括の役割をしっかりと理解して対応しないと、対応が遅れ、問題解決までの道程がますます遠ざかるということがわかりました</p>
<p>2日間の研修、勉強不足を感じながら理解を深めることができ、とても有意義な研修でした。</p>
<p>虐待対応の基礎的な部分を学ぶことができた。今自分自身の理解が不十分な部分の認識をすることができた機会でもあった。</p> <p>実際に規定通り対応が行えていない市町村も少なくはないというお話を聞き、自分が対応する自治体はどういった対応をしているのか把握しておく必要があると感じた。</p> <p>虐待対応は、被虐待者、養護者ともに支援をしていく必要があるのは当然だが支援者である自分自身も自分の身を守りながら対応していかなければならない重要性を感じた。</p>
<p>今回で3回、研修を受けました。その都度学びがたくさん出て来て、これからも、研修がある時は、積極的に参加したいと思います。</p>
<p>2日間にわたり、虐待対応の基礎を改めて確認することができ、虐待対応の流れや、それぞれの立場に置いての役割について、学ぶことができた。</p>
<p>今後に向けて取り組みたいこと、抱負など</p>
<p>年齢もあって知識量は増やせないなので、倫理の裏付けとなるものを学習していきたい。</p>

<p>居宅と他部門と、合同で研修会を行う予定があるので、虐待類型の例を活用して意識の統一を図りたいと思います。</p>
<p>再度マニュアルを読み込みたい。また、関係する行政や機関とその内容を確認していきたい。また、ネットワークを作れるよう、努めていきたいです。</p>
<p>高齢者虐待法の理解を深める</p>
<p>もっと学んで、もっと自分のものにしたい。虐待について知る事で、包括の社会福祉士(同僚)の負担が軽減できるといい。</p>
<p>今後、通報や相談する場面でも今回の研修を振り返り理解した上で関わることができると自信となった。</p>
<p>マニュアルに沿って対応するだけでなく、マニュアルを活用して高齢者虐待の対応をしていきたい。</p>
<p>・市町村の方だけが高齢者虐待の対応を理解していてもチームで関わる事は出来ないと感じました。市町村、包括支援センター、ケアマネジャー、サービス事業所等役割をきちんと理解し、分からない人がいたら皆で学びながら対応できる関係性や実践の勉強会ができれば、と感じました。</p>
<p>虐待の定義を再確認し、高齢者・障害者の方々との関わりの際、虐待に対して敏感でありたい。</p>
<p>通報窓口の周知、記録の整備、評価会議を開催し、虐待の未然防止・再発防止早期発見等につなげたい。</p>
<p>虐待対応は迅速な対応が要求される為、今回学んだことをしっかりと頭に入れ行動や確認がしていけたらと感じました。</p>
<p>虐待が起こりうる原因には、介護者の介護負担によるストレスや認知症の理解不足があるため、本人のケアプランはもちろんのこと、介護負担についてのアセスメントをしっかりと行い、情報提供などを行っていききたい これまで以上に、介護する世代も変わってきているため、よく会話をして、負担になっていることを知っていききたい</p>
<p>対話力をつけていききたいと思う。</p>
<p>虐待対応における各関係機関との連携が出来る様に、日頃から関係機関あるいは地域住民との交流や情報共有を図っていききたいと思います。</p>
<p>分からない法律や対応方法は、サポネットからの協力をいただきながら虐待対応して行きます。</p>
<p>事業所内でマニュアルの読み合わせを行い、行政、介護事業所、地域の人々へと広げていきたいです</p>

地域の実情を確認し、事業所で共有していききたいと思います。
今後包括職員として、虐待対応をしていく機会が必ずやってくるが、今回学んだことを忘れずに活かしていきたい。
対応したケースを事業所内でも振り返りを行いたいと思いました。
虐待対応は早急な対応が求められ、被害者の声明を守ることが大切であり、間違っても早く相談、通報を行うようにしたい。介護支援専門員という立場は各介護支援事業所からの相談も多くあるため、関係機関に速やかにつながられるようにしたい。

その他、なんでも。
ご教授ありがとうございました。町、郡市と研修の参加者が増えるように努めます。
参加者に仙台市の方々が少ないように感じた。
市町村職員の虐待研修もできれば2日間で行っていただき、しっかりと学んでほしい。大河原や村田など行政がしっかりと対応しているのに比べて、仙塩地区は対応が遅い。
・改めて担当者の方個人の意見で決定する、動いてしまう事の危険性を感じました。基本を知り根拠のある対応を順番通りに行わないと高齢者の方や擁護者の方の人生を大きく変えてしまう可能性がある、と感じました。
二日間にわたり研修ありがとうございました。
大変勉強になりました 法人の虐待防止委員会で活かしていきたいです